

女子団体形 世代別 理想

◆三井理愛 (みつい・あやめ) 2001年5月15日生まれ。京都府・華頂女子高校出身。153cm。社会学部卒。

形を披露する三井 (切り込み写真) 集中力を高める



◆11月25日	◆28日	◆96回
日本学生永上競技選手権大会	◆アイスホッケー部	◆アイスホッケー部
◆テックノルアイスバ	◆クハル(青森県)	

◆宮本雄太 (みやもと・ゆうた) 2001年8月23日生まれ。大阪府・同志社香里高校出身。ポジションはA.T。175cm・75kg。政策学部卒。



◆11月4日◆第33回関西学生ラグビーリーグ戦 ◆ファイナル3決勝 ◆対同志社 ◆鶴見緑地球場(大阪府)

◆11月28~30日◆第76回秋宮賜杯全日本大学男子選手権大会 ◆於・エスフォルタアリーナ八王子(東京都)他
--

◆11月19日◆第67回全日本学生空手道選手権大会 ◆於・日本武道館(東京都) ◆全国から集まった猛者たちが日本一を懸けた激闘を繰り出した。

馬術部



◆泉和華子 (いずみ・わかこ) 2003年5月29日生まれ。京都教育大附属高校出身。社会学部3年。

◆クアドリフォリオ 2009年6月29日生まれ。オランダ出身。牝馬。2022年入厩。

◆11月2・3日 ◆全日本学生馬術大会(023) ◆於・三木ホースランド(兵庫県)

◆11月25日 ◆第96回日本学生永上競技選手権大会 ◆アイスホッケー部 ◆クハル(青森県)

◆全学障害馬術個人結果 ◆順名前	馬名	大学名	タイム
①	漆原カリエール	関大	01:38.95
②	西村アール	京産大	01:41.63
③	泉クアドリフォリオ	同志社	01:42.29
④	石川アール	明大	01:44.45

◆11月15~17日◆2023全日本学生ボードセーリング選手権大会 ◆於・オクムブライビーチ&リゾート(沖縄県)

個人戦で齋藤(政策4)が3位入賞を果たした。昨年とは異なる大会と日程が重なり、初出場となったインカレ。初日は計4レースで安定し

た順位をマークする。しかし、暫定2位で迎えた翌日は前半に思うような結果を出すことができなかった。それでも、最終レースで海面や風向きの

再戦

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

出場選手

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

◆北口歌桜(なきさき) ◆菊池ひかる(きくち) ◆三井理愛(みつい)

全国で借敗喫した

男子団体形部門に笹岡、東畑、渡邊(社3)が出場した。初戦はクルルンファを選択。観客を魅了する圧巻の技を見せ、第1Rをグループ1位で通過する。パープル

で挑んだ第2Rは力強い演武を見せるも、駒大と同点。審判団の最低点または最高点の差で借敗が決するルールが適用され、惜しくも3位入賞にとどまった。

「持っている力を出し切ったすがすがしい気持ちの中に、目標を達成できなかった悔しさもある(笹岡)。頂点だけを追い求め、結果ととはならなかった。

汗と涙が詰まった1年間決して無駄ではない。「あれだけの演武を出し切れたのはすごいことなので誇ってほしい(笹岡)。優勝杯を掲げるといふ願いは後輩たちへ、4年生の思いを引き継ぎ、今年こそ武道の聖地で日本一をつかみ取れ。

「有酸素運動を重点的に練習した」と万全の状態を臨んだ。持ち前の腕力を生かして順調なスタートを切ると、最終にスタートをかけた際にフィニッシュを表彰台に感動して涙が出た。

ベアの永沼(永沼所長)と兵に激戦を戦い抜き、国際大会で真価を発揮した。

パワフルな出場するためには今月行われるアジア大陸選手権大会の1位着艇が必須条件。目標は1位を取ることにしたい。

同輩(菅野)と同期(菅野)の活躍に期待を寄せ、世界を舞台に活躍せよ。

個人戦で齋藤(政策4)が3位入賞を果たした。昨年とは異なる大会と日程が重なり、初出場となったインカレ。初日は計4レースで安定し

た順位をマークする。しかし、暫定2位で迎えた翌日は前半に思うような結果を出すことができなかった。それでも、最終レースで海面や風向きの

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

約1年の時を経て決勝の舞台に帰ってきた三井。菊池の表情は開かない。緊張が走る中、三井は菊池の北口の表情は開かない。

五輪への切符掴め

◆橋本将都氏 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

◆橋本将都 (はしもと・まさと) 1995年3月15日生まれ。180cm・83kg。2017年度スポーツ健康科学部卒。ボクス株式会社所属。

ラグビー特集号 12面構成

日本一

原稿賞 最優秀賞

同志社スポーツアトム編集部

第17回大学スポーツ新聞コンテスト

原稿賞 最優秀賞

同志社スポーツアトム編集部

万感の演技で劇的進歩見せた

大舞台で掴んだ銅
10月に行われた西日本選手権のアイスダンス部門で優勝した吉田木下アカデミー所属・森田（商3）カップル。結成半年の2人が全日本で奮闘した。

「自分たちの納得いく演技で勝ちたい」と、大会2日目のリズムダンスに登場した。中盤、2人



◆森口澄士
(もりぐち・すみただ)
2001年12月29日
生まれ。京都両洋高校出身。174センチ。木下アカデミー所属。商学部卒。

◆長岡柚奈
(ながおか・ゆな)
2005年7月13日
生まれ。155センチ。木下アカデミー所属。北海道・藤女子高校卒。

初優勝

全日本ペア

未来担う期待の若手

全日本デビュー戦で結成1年目の森田・森口は、三浦・木原ペア（木下グループ所属）が欠場したことで1組のみ出場となり、順位よりも2人の演技に注目された。自分たちの得意な高難度のエレメンツで挑む（森田）と気合を入れ、リンクに立った。

大会の幕開けとともに始まり、緊張感が漂うSP。君の瞳に恋してるの明るく爽やかなメロディーに乗って舞い始めた。2回転ツイストリフトを華麗に決めると、続くサイド・バリエーションも加算のつく出来で着氷。途中のスピンドルミスはあったが、その後のステップ・シンクエンスで最高評価のレベル4を獲得した。見事に演技切り56・07点をマーク。FSへの期待を高めた。

好演を一見しようとして駆け付けたFSでは映画曲『Space Table Symphony』を演出。冒頭から2回転ツイストリフトを決め、会場を2人の世界に引き込む。3回転ループ・ダブルア

着飾った。この日も強みである若さとスピードを生かした演技を披露し、先日失敗に終わったツイストも完璧に決める。勢いそのままにフィナーレを迎えると、会場は拍手の嵐に包まれた。

初登場にして3位入賞を果たした彼らの快進撃は止まらない。迫力あるパフォーマンスと独創的な世界観でその名を轟かせろ。

ラグビー部
◆12月9日◆2023関西大学ラグビーAリーグ入替戦◆対大谷大◆於・天理親皇競技場(奈良県)

入替戦で大体大を下し、Aリーグ残留が決定。後輩たちへ伝統をつなぎ、山本敦組は終焉（しゅうえん）を迎えた。

カギとされた序盤の攻防を制した。岩本（社3）のトライを皮切りに主導権を掌握。BK陣が高い決定力を示し、FW陣は鉄壁の防衛を展開の足を奪う。「モー

「この演技で満足せず もっと先を見て頑張ろう」(森口)

クセル×2の3連続ジャンプ、バックステップも次々と成功させ117・57点をマークした。総合得点は173・64点とアナウンスされると会場は好演技をたたえスタンディングオベーション。さすがに美しい表情を浮かべ、鳴りやまない歓声に応えた。目標の演技ができて本当にうれい。一つ一つのエレメンツがレベルアップしている（森口）。昨年11月に行われたNHK杯から練習を重ねたツイストやリフトなど高難度の技も成功させ、練習の成果を美談。表彰式ではメダルを手に笑顔を見せた。

好演を一見しようとして駆け付けたFSでは映画曲『Space Table Symphony』を演出。冒頭から2回転ツイストリフトを決め、会場を2人の世界に引き込む。3回転ループ・ダブルア

「この演技で満足せず、もっと先を見て頑張ろう」(森口)

この演技で満足せず、もっと先を見て頑張ろう(森口)

「長岡は、ボテアングルが高く、考える力がある。一緒に演技をつくらせてほしい」と、森田と信頼関係の深さをうかがわれた。

最低技術点のクリアを条件に3月の世界選手権の出場権を獲得。しかし、基準点を超えられなかったため出場はかなわなかった。それでも「自分たちの存在を世界に見せたい」と森田と強い気持ちで変わらない。長岡と二人三脚で、フィギュアスケート界をけん引せよ。

▲賞状を手にする森口(中央)

美学生図鑑
体育会 ver. No.48

25柔道部

面。高校時代に全国

貫き通した二刀流
◆1月6・7日◆第96回日本学生氷上競技選手権大会◆男子7・8級◆於・ALSOKくんまアイスアリーナ

森口が自己ベストを更新し、最後のインカレで2位に輝いた。9月にペア専念のためシ

快拳達成
◆4月5日～10月20日◆ABEMAツアー2023シーズン◆於・取手国際ゴルフ倶楽部東コース(茨城県)他

生源寺(2020年度商卒)が2位と大差をつけて2023年ABEMAツアー賞金王に輝いた。

昨年6月に行われた大会でプロ初優勝。続く大会でも持ち味の堅実なプレーで他者を圧倒した。「目の前にあるボールを自分が決めたやり方で打つだけ」。正念場でも動揺せず安定したショットでツアー2連勝。シーズンを通して獲得した賞金は歴代最高金額を記録した。

「自分のプレーをすれば勝てる」。生源寺にとって昨年度の成績は通過点に過ぎない。世界を狙うフルインングから目を離すな。

▲賞状を手にする森口(中央)

磨き抜かれた実力武器に
◆2月19～21日◆第55回全日本大学個人ボウリング選手権大会◆於・品川プリンスホテルボウリングセンター(東京都)

戸塚真由(とつか・まゆ) 2002年1月9日生まれ。愛知県立木曾川高校出身。155センチ。左投げ。商学部卒。

団体、個人ともにタイトルを持つ戸塚真由が、全日本大学個人選手権で王座に君臨した。

「悔いのないよう投ぎ切りたい」と気合十分で挑んだ今大会。順調な滑り出したが、暫定5位で1日目を終える。しかし予選4回戦で早くも転機が訪れた。一時は点をのんで見守る。安定

悲願の連覇成し遂げた
◆全日本大学女子個人順位表◆
順位 名前 大学名 総得点
① 戸塚真由 同志社 4777
② 三原 唯 中国短大 4622
③ 矢野彩花 東経大 4622

した投球でストライクやスペアのマークを並べ、4777ピンでトップの座を守り抜いた。「個人でも連覇できてうれしい」。念願の金メダルを手にし、最高の笑顔を浮かべた。

全力投球で2度目の頂に登り詰めた戸塚真由。4年間で培った精神力を揮い、新天地で活躍を誓う。

決勝戦の前に2位の矢野(東経大)とはわずか63ピン差。油断できないゲームが続き、観客も息をのんで見守る。安定

外村宗太
(とむら・そうた) 2003年3月19日生まれ。大阪府・上宮高校出身。得意技は一本背負い。170センチ・73キロ。政策学部4年。

眼煌しく
面白さと明るさを兼ね備えた柔道部を盛り上げるムードメーカー。夢と希望に満ちた瞳は、鍛え上げられた肉体は量の上でひととき自立。文武両道をモットーとし、柔道だけでなく学業にも力を注いでいる。試合後にゼミのディベート大会へ直行するなど、一生懸命な姿は部員や友人からも高く評価されている。

五輪3連覇を経験した野村忠宏氏に憧れた野村は、目標とする関西優勝へ向け練習に励む。【早川京

ヨット部
◆11月25日◆第88回全日本学生ヨット選手権大会◆於・福岡市ヨットハーバー

団体戦総合優勝を目標に掲げた全日本インカレは、悔しきも優勝旗を掲げた。最終日、総合成績暫定トップの早大に追いつくべく挑む。470級は主将大谷(社卒)の後藤(商3)艇が「絶対的に決めてやろう」と攻めたレースを展開した。スナイプを鳴らした。スナイプ級では内貴(商卒)・秋田(政大)艇が2位でフィニッシュ。この帆走で総合順位を押し上げるも、1年間必死に追い求めてきた頂には届かなかった。

4年生の意志を受け継ぎ、全国制覇の夢を実現するべく、さらなる飛躍を遂げる。

▲団体戦順位表◆
順位 大学名 総得点
① 早大 174183357
② 同志社 245217462
③ 関学 187290477
④ 慶大 261310571
⑤ 日大 314259573

同志社校友会
Doshisha Alumni Association

卒業生と繋がる 学生と繋がる 学生を支える

〒602-0867 京都市上区寺町通丸太町上松隆町140-4
MAIL: info00@doshisha-alumni.org 電話: 075-251-4393

同志社校友会事務局

射撃部
@doshisha_shooting
Instagram
#DOSHISHA_JUNKOU

体操競技部
こんなに楽しいスポーツがあつていいの。
初心者、マネージャーも大募集!!
活動日 火-木・土・日
#doshisha_gymnastics
Instagramをチェック!

目指すは『日本一』
準硬式野球部
個性豊かな仲間たちと共に日本一を目指しましょう!!
選手、トレーナー、マネージャー募集中です!

Instagram
@DOSHISHA_JUNKOU

Soccer club
@we_are_duscをチェック!
トレーナー 学生コーチ、分析スタッフ、
マネージャー、女子選手大募集!!
「生もの仲間と一緒に最高の時間を過ごしましょう!」

新入生の皆さんご入学おめでとうございます!
みんなも拳法部に入って、一緒に青春しましょう!
日本拳法部
Instagram
@doshisha_nipponkempo
をチェック!!

トライアスロン部
@dute_1991
Instagram
@doshisha_archery_2024
アーチェリー部
男女共に選手募集中!!
初心者も大歓迎です!

居合道部
Instagram
@doshisha_tai
Instagram
@dwda_basket
Instagramをチェック!
女子バスケットボール部

私たちは一緒に日本一の
サムライになりませんか

軟式野球部で
濃い学生生活を送りましょう!
Instagram
@doshisha_nanshiki
Instagramをチェック!
軟式野球部

アメリカンフットボール部
Instagram
@wildrover_2024
Instagram
@DOSHISHA_TF
陸上競技部
覇を起せ

私たちは同志社体育会を
応援しています

who are we?

DOSHISHA HEROES
SPORTS ATOM
lalala
doshisha

ヘッドライン
過去紙面掲載
スマホ対応
同志社スポーツアトム
official web site 編集局
ホームページはこちら

「スポーツを届けよう!」
ここだけの1枚で。
GAOW SHOP
STAR FORM

同志社スポーツユニオン
体育会51クラブのOB・OGから組織されています
同志社スポーツユニオンは同志社アスリートを支援、応援致します!
http://www.doshisha-su.com/
ウェブサイトを通じて同志社スポーツを応援しましょう!
新年度 ウェブサポーター 募集中!
お申込み・お問い合わせ
〒610-0394
京田辺市多々羅町1-3
同志社スポーツユニオン事務局
TEL: 0774-65-7418 FAX: 0774-65-7416
E-Mail: jst-1spor@mail.doshisha.ac.jp

紙器用板紙全般
大和板紙株式会社
DAIWA ITAGAMI
代表取締役社長
北村 貴 則
(平成5年度商学部卒業)
本社工場 〒582-0004 大阪府柏原市河原町5-32
電話 柏原(0729)71-1445 代表
FAX(0729)71-1449

同志社 田辺キャンパス
から約**3分!**
同志社女子大 駅前申込所
同志社大学 JR同志社前駅
送迎バス 毎時3便
三山木駅
山城田辺自動車学校
京都府京田辺市普賢寺中島4-9 TEL 0774-63-6600

次回予告 5/24 発行予定!
硬式野球号
ぜひお手に取ってご覧ください!

welcome
同志社スポーツアトム編集局編集長
新入生 歓迎 の言葉
新入生の皆様、ご入学おめでとうございます!今年度、編集長を務めております浅川明日香です。
「アトムって何?」と思われた方!
弊局は、同志社大学体育会の広報を行う部活です。撮影、取材、記事の執筆、レイアウト構成、紙面発行など全て局員のみで行っていることが大きな魅力です。Instagramを始め、各SNSやHPに各部の活躍を掲載しております。ぜひご覧ください。
あなたもアトムの一員になって、同志社スポーツを盛り上げませんか? 入部お待ちしております!

レイアウト 肩 盛装

¥7,000 から
広告承ります

〒602-8580
京都市上京区上立売新町西入ル西大路町 61-1
同志社スポーツアトム編集局

〈2024年度 同志社スポーツアトム編集局幹部紹介〉
同志社スポーツアトム編集局の今年度幹部が決まりましたので、紙面をもって報告させていただきます。

校 長	高橋 惇太 (法3)	整 理	藤田 桃江 (理工3)	渉 外	平沼 栞 (政策3)	総務	倉田 蓮大 (文3)	営 業	白川 愛梨 (法3)	会 計	渡邊 柚果 (法3)	主 務	金海 彩夏 (政策3)	副編集長	小野 理紗 (商3)	編 集 長	浅川 明日香 (経3)
早川 京 (社3)	侯野 百香 (商3)						駒嶺 鍊 (理工3)										

〈体育会本部新役員紹介〉

委員 長	渡邊 凌太郎 (政策4・硬式野球部)	副委員 長	城山 歩美 (商4・スポーツアトム編集局)	樹木 美玖 (法4・ラクロス部)	岡本 美祐 (政策4・弓道部)	会 計 部 長	川嶋 深 (スポ4・アーチェリー部)	広 報 部 長	西村 早智 (文4・スポーツアトム編集局)	渉 外 部 長	岩田 有咲 (経4・フイギニアスケート部)
------	--------------------	-------	-----------------------	------------------	-----------------	---------	--------------------	---------	-----------------------	---------	-----------------------

定期購読受付中!!

お申込みはこちらから▶▶
https://doshisha-atom.net/subscribe/
年間購読料 ¥2,000
年6回発行!
ご自宅まで配達いたします!

スケート靴

スピードスケート部

未経験者が多く集うスピードスケート部。3年時に京都府3大学総大将を務めた中川もその一人だった。入部後、最初に直面した課題が道具選び。多くの選手はまず既製品を購入するか、先輩たちから譲渡されたものを使用する。しかし、人によって足のサイズや形が異なるため、その後は競技レベルに応じてオーダーメイドしていく。

「結構なじんでいるのでずっと同じものを使いたい」。中川は愛靴は4歳上の姉から譲り受けたお下がりで、姉妹で足のサイズや形が変わらず、さらに長年の手入れのおかげで今でも重宝している。「その時の自分のコンディションに合わせて微調整をすることが大事」。1月の国体前にもブレードの長さを修正したことで調

子の向上を実感。氷に接する刃の部分を滑らかにする研磨や、靴紐の結び方にこだわりを持ち日々のレースに備える。

「長く使っているのだから自分の靴のことを分かっている。全国の上位大会にも出場できるA級の大学1年時から所持する中川、実力を最大限発揮できるような、道具のことを第一に考え練習に励んできた。ラストシーズンも最後まで愛靴とともに戦い、1つでも上の舞台で滑走する。



中川はな
NAKAGAWA HANA
2002年9月27日
生まれ。京都府・同志社国際高校出身。165cm。経済学部4年。道具の愛用歴は3年。

「酷使してごめんね」



菊地真衣
KIKUCHI MAI
2002年7月10日
生まれ。愛知県・聖霊高校出身。158cm。社会学部4年。道具はこまめに作り替え。



ポム

応援団 チアリーダー部

大学1年時の10月、菊地はアメフト応援で初めてポムを手にする。それまでは練習着に素手という、華々しいチアのイメージとは程遠かった。「やっと持てたうれしさに胸がいっぱいだった。厳しい日々を乗り越え、憧れのユニホーム姿でポムを握った時の喜びは大きく、心に残る日となった。こだわりのポイントは学生が自分たちの手で作ること。これは受け継がれてきた伝統であり、迫力あふれる演舞を披露する秘訣(ひけつ)だ。「持っているだけできれいにそろって見える」。ポムの有無で華やかさは一変するほど、その影響は大きい。技の難易度や連続性だけで

はなく、協調性も評価の対象とされるチアリーディング。体だけで細かい動きや向きをそろえるのは至難の業であり、ミスなくクリーンな演技を見せるために重要な役割を担う。

また、左右同じ色で統一する大学が多い中、本校を象徴する紫色とユニホームのラインに合わせた金色の2色を使用。遠くからでもよく映えるため、部員からの人気も高い。

「本当に思い出の品で感謝しかない」。演技を引き立たせる相棒とともに試合会場で満開の笑顔で咲かせる。指導部、吹奏楽部と支え合い、一体感のある熱い応援で同志社体育会を勝利へ導く。

「華やかにして
くれて感謝」

勝利のカギ握る
僕の!私の!

相棒特集

工藤壮真
KUDO SOMA
2004年7月5日
生まれ。岩手高校出身。ポジションはFW。170cm・57kg。法学部2年。道具の愛用歴は1年。

全53部活で構成される体育会には、それぞれに競技特性を持ったアイテムがある。時に勝敗を左右する可能性を秘めた装備。観客を魅了するアスリートたちの愛用品の秘密とは。今回は4つの部活を取り上げ、同志社HEROES自慢の相棒を紹介する。

南将一郎
MINAMI SHOICHIRO
2002年5月22日
生まれ。京都府立鳥羽高校出身。173cm・100kg。商学部4年。道具の愛用歴は7年。

「こいつのおかげ」



「ホッケーのまち」岩手町で育った工藤は小学生の頃に陸上ホッケーを始めた。瞬間に才能を開花させ、中学時代には全国大会に出場。高校では競技から離れたものの、大学で再開し1年時から活躍している。

ホッケーに必要な用具にボールをさばくスティックがある。現在使用しているものは大学進学後に購入。今では4本を使い分けている。「関西だと2人くらいしか使っていないマイナーなメーカー」と語るTKを愛用。デザインとドリブルのしやすさが魅力だ。

特に印象に残っている試合は、昨年の春季リーグ入替戦。得意のドリブルでボール運び、ゴールへ。1部残留に貢献する公式戦初シュートを決め、喜びを爆発させた。「このスティックで試合に入ると自信が湧いてくるし、気持ちの面で助けられている。試合を重ね、より固い絆で結ばれていった。いつの日からか、ただの道具から心のよりどころへ。技術の向上はさることながら、精神的支柱としてかけがえない存在となった。

秋季リーグ戦は入替戦で敗北し、今季は2部でプレーする。二人三脚で戦ってきたスティックを再び表舞台で輝かせるべく健闘を誓う。勝利の突破口を切り開き、1部リーグへ返り咲け。

「歴戦を共に
歩んでくれて
ありがとう」

江戸時代から続く日本の国技である相撲。まわしは体を守るだけでなく、戦術的にも重要な役割を担う。十両以上の大相撲力士は編製、幕下以下の力士アマチュア競技者は木綿布を使用。「最初は硬くて股ずれが起こりやすく、一から折らなければいけなかった」。南の着用するまわしは高校時代に支給された。当初は体になじむまで時間がかかったが、今では完全にフィットしている。個人のプレースタイルや相手によって締める強さを変えるなど工夫はさまざまだ。

選手は体型に合わせて調節するもの、長さは大体6~9cm。単独で着けることは難しいため大抵は2人がかりで締める。さらに自身の手で教もあるまわしを洗濯するため、着用から脱衣後まで大仕事だ。

高校2年時の全国高等学校総合体育大会では団体5位入賞。毎日の過酷なトレーニングをこなすついでに栄誉は、南にとって一生忘れることのできない記憶となった。

昨年は創部史上初の2部降格、インカレ団体戦でも初戦敗退を経験するなど屈辱を味わった。今季は汚名を返上すべく、挑戦者としての1年となる。慣れ親しんだ道具を身にまとい名譽回復へ。最短での1部復帰を目指し、主将南が率いる力士たちが土俵を沸かせる。



まわし

相撲部

スティック

陸上ホッケー部

「日本一嫌われた審判」が語る

同志社アトム 逆境で折れない精神

元Jリーグ審判 家本政明氏



2021 横浜F.M vs 川崎Fの試合を最後に惜しまれながら引退

2016 Jリーグチャンピオンシップ鹿島 vs 浦和の審判を務める

2017 J2リーグ町田 vs 名古屋の審判を務める

2004 初めてJ1リーグの主審を担当

1993 持病を理由に選手から審判へ転向

1973 広島県福山市で生まれる

特別オンラインインタビュー◆2月7日◆2021シーズンをもってJリーグのレフェリーを引退した家本氏。その人生は想像を超える苦難の連続だった。自らを「日本一嫌われた審判」と表すほど、世間から痛烈な批判を浴びた経験がある。幾度も逆境に立ち向かったからこそ語ることができる立向いの面白さ、悩みとの向き合い方は、過去の本音とともに、今を生き抜くヒントを伺った。

学生時代
小学校3年から大学1年までサッカーをしていた。性格は今も変わらないけど、誰ともすぐに仲良くなったり、明るくて社交的で、人を笑わせるのが好きだった。

審判という存在
スポーツの感動をつくり出す「感動クリエーター」。審判をやり始めた頃はサッカーを守るものかと思っただけで、選手を守ることやお客さんに楽しんでもらうイメージ。だけど最後は感動や喜びを生み出す役割というか、存在だと思っただけ。ルールはあっても、サッカーは反則の数も少ないし自由度が高い。安全を守る要素ももちろん必要だけど、多くの人の喜びや感動をサリエートするためにレフェリーをやる。加減が大切なことと気がついた。

審判としてやり残したこと
僕みたいな考え方を持つ人を増やすとか、後輩の育成は全然できなかった。だけど個人としてはやりきったし最高だった。

審判人生一番つらかったこと
1つ目はJリーグチャンピオンシップで、正しい判定をしたにも関わらずメディアが僕をたたいて、その影響が家族まで及んだこと。2つ目はJ2リーグの町田対名古屋の試合で、退場ではない人を退場させたこと。僕のミスで彼の喜びや彼を取り巻く人々の喜びを奪ってしまったことがつらかった。

メンタルを強くする方法
強くしようと頑張ろうとすると難しくなる。自分の見方捉え方を変えるだけで心は変わる。人は人、自分は自分。無駄なものや自分の中に取っ込みや、どうでもいらいことを抱えている人は結構いる。悩み事はノートに書いておいて頭では考えない。とにかく言語化する。心を整える。あと、面白がることも大事にしてるかな。面白がるって、それは捉え方なのかな。やり方なのかな。それは捉え方なのかな。やり方なのかな。それは捉え方なのかな。

選手から転向も消えぬ魂
「スポーツを勧めることはできない。慢性的な胃の不調が悪化し、医師の言葉を受けて選手続行を断念。競技生活が11年目に差し掛かったタイミングだった。当時は戸惑いを感じたが、大好きなサッカーを諦めることはなかった。現役時代にサッカー部の練習試合で審判を経験していたことがきっかけとなり、レフェリーの道へ。「やってみたら意外に面白くて本格的に始めることになった」と在学中に審判員資格を取得。練習試合や紅白戦で実績を積み、大學生の間に社会人リーグも担当するまでに成長を遂げた。「レフェリーは自分とサッカーをつないでくれた唯一の役割だった」。卒業後は天皇杯決勝など、国内外で1000試合以上の公式戦で笛を吹き続けた家本氏。壁にぶつかってもなお立ち上がる彼の原点は、諦めない心にあるのかもしれない。

家本政明
(いえもと・まさあき)
1973年6月2日生まれ。
181cm・74kg。2021年までJFAのプロフェッショナルレフェリーを務めた。1995年度同志社大学経済学部卒。

その他のインタビュー記事はこちらからご覧いただけます!

審判をする家本(写真・本人提供)

QRコード

水泳部

選手・マネージャー募集!



Instagram: @dus.1924

ソフトボール部女子

私たちと一緒にソフトボールしませんか? 詳しくはInstagramをチェック!!



Instagram: @softgirl_doshisha_uiv

速報 号外 企画

随時更新中! 同志社の「なう」をつぶやきます!

@atom_doshisha

医療法人社団 石鍵会

Medical Corporation Sekitetsukai

救急告示病院・臨床研修協力病院

京都田辺中央病院

石鍵会は同志社アスリートを応援しています!

毎週火曜日の整形外科外来は、同志社大学 スポーツ健康科学部教授 北條 達也先生が診察を担当されています。

TEL 0774-63-1111

〒610-0334 京都府京田辺市田辺中央六丁目1-6 (近鉄新田辺駅から徒歩2分 JR京田辺駅から徒歩3分)

https://www.sekitetsukai.kyoto

石鍵会のInstagramはこちら 石鍵会グループの魅力や情報を発信しております。

Instagram QRコード

レポート 矢部 彩香